週間国際経済 2025（12）№418　　07/08～07/21

07/08・BRICKS 首脳会議　中ロ不在、インドが主導権　米欧との共存めざす　＜1＞
　　モディ首相、全参加国と会談　首脳宣言、米関税に「深い憂慮」
　　トランプ氏投稿「反米国に 10%追加関税」
　　インドネシア初参加　反米色薄め BRICKS 拡大
・マスク新党に警戒感　トランプ氏「ばかげている」
・「イランが核協議望む」　トランプ氏、進展に期待　ネタニヤフ氏と会談
・米、日本に関税 25%通告　交渉期限来月 1 日に延長　譲歩求め圧力　＜2＞
・経常黒字 3.4 兆円　5 月 16.5%増　原油安・円高が寄与
07/09・トランプ氏「銅関税 50%」　重要鉱物　国内生産を強化　医薬品は 200%表明
・インド・ブラジル連携強化　首脳会談（サンパウロ）貿易 7 割増、2.9 兆円へ
・ユーロ 21 ヵ国に拡大　ブルガリアの導入承認　来年 1 月
07/10・エヌビディア 4 兆ドル突破　時価総額で一時　AI の成長期待
・米、関税インフレ限定的　価格転嫁の動き鈍く　時間差で物価上昇圧力も　＜3＞
　　日本車、コスト吸収　中国は輸出値下げ
・米で銅「パニック買い」　50%関税受け NY 最高値　英市場と価格差拡大
・米、対ブラジル関税 50%　トランプ氏、ルラ政権に不満　SNS 規制を批判
07/11・国籍の「出生地主義」修正　米大統領令差し止め　集団訴訟で
07/12・英仏、核兵器運用で連携　首脳会談（ロンドン）　対ロ防衛、協力から深化
・年内の米中首脳会談　ルビオ米国務長官「可能性高い」
07/13・EU・メキシコ関税 30%　トランプ氏が書簡公表
07/14・EU、対米報復を延期　来月上旬まで　関税、交渉で解決探る
07/15・東南アジア、EU と貿易で接近　インドネシア、協定に合意　＜4＞
　　米関税で輸出先分散
・ビットコイン 12 万ドル突破　米政権「仮想通貨大国」を主導　＜5＞
　　3 法案、成立なら追い風
・米、ロシア貿易国 100%関税　50 日内停戦拒否なら　対ウクライナ武器供与継続
・長期金利上昇一時 1.595%　リーマン直後以来の高さ　財政拡張観測　＜6＞
　　「与党議席減」市場は警戒　ローン・社債利払い重く　円下落、一時 149 円台
07/16・中国景気、米関税追い打ち　GDP、5.2%増に減速　4～6 月　需要下押し
・米、インドネシア関税合意　トランプ氏表明 19%に下げ　米輸出分は撤廃
・米消費者物価 2.7%上昇　6 月、インフレ小幅に加速
・カナダ首相「米関税の撤廃」断念示唆　現実路線へ転換
・FRB 本部改修「多額だ」　トランプ氏　議長解任否定せず
07/17・アステラス社員、スパイ罪で実刑　中国進出企業　進む自衛策　摘発懸念拭えず

・対米輸出３ヶ月連続減　６月 11.4%減　関税で車落ち込む　＜7＞

車柚須出額、対米 26%減　単価 139 万円低下、台数は増

07/18・米国はや関税収入大国　トランプ政権半年で 13 兆円　「安定財源化」撤廃困難に

・カナダ、鉄鋼に輸入制限　米向け流入で　最大 50%関税　保護主義連鎖の兆し

・消費者物価 3.3%上昇　６月　ガソリン補助で伸び鈍化　＜8＞

07/19・米ステーブルコイン法案成立　米下院可決　決済利用拡大見込む

トランプ氏「ドル基軸を維持」

・首相、米財務長官と会談　関税交渉、参院選後に布石

・メディア王マードック氏を提訴　トランプ氏、名誉毀損で

07/20・トランプ政権発足半年　　米株、最悪期からＶ字回復　利下げ観測好感　＜9＞

07/22・参院選　自公大敗、過半数割れ　衆参で少数与党に　首相続投「国政停滞させず」

右派躍進の波、日本にも　参政党「自国民ファースト」訴え伸張　SNS 駆使　欧州政党と共通点

＜1＞

BRICSは「反米」色を薄めてきた

加盟時期	米に中立・友好	対立
2009年	▪インド ▪ブラジル	▪中国 ▪ロシア
11年	▪南アフリカ	
24年	▪エジプト ▪エチオピア ▪アラブ首長国連邦（UAE）	▪イラン
25年	▪インドネシア	

（注）2009年はBRIC4カ国

＜2＞

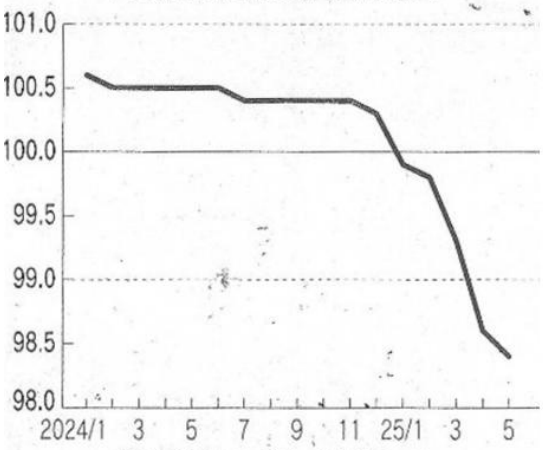
新税率は8月1日から適用

	4月公表時の相互関税率	新税率
日本	24%	25%
韓国	25	25
マレーシア	24	25
カザフスタン	27	25
チュニジア	28	25
南アフリカ	30	30
ボスニア・ヘルツェゴビナ	35	30
インドネシア	32	32
バングラデシュ	37	35
セルビア	37	35
タイ	36	36
カンボジア	49	36
ミャンマー	44	40
ラオス	48	40

（出所）新税率はトランプ氏の投稿、4月の相互関税率は連邦官報

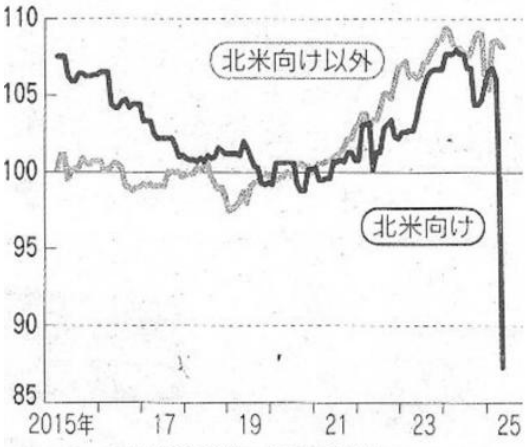
＜3＞

中国製品の輸入価格は低下



（注）2003年＝100、全産業ベース
（出所）米労働省

日本車は輸出価格を引き下げ



（注）2020年＝100、乗用車
（出所）日銀

＜4＞

ASEANの輸出先の国・地域別内訳

（出所）ASEAN事務局

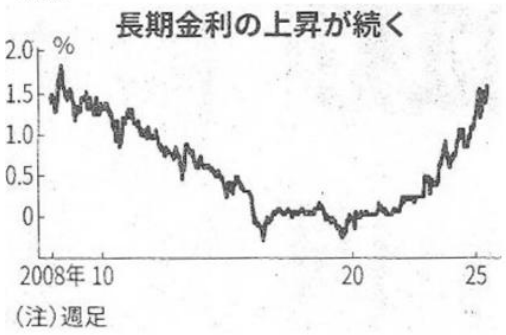
EUとの貿易協定の交渉が相次ぐ

	米国が示す相互関税率	EUとの交渉状況
インドネシア	32%	7月に包括的経済連携協定の締結で政治合意
タイ	36%	23年にFTA交渉再開。25年内の妥結狙う
マレーシア	25%	1月にFTA交渉を約12年ぶりに再開すると表明
フィリピン	20%	24年にFTA交渉を実質的に再開。27年の妥結目標

＜5＞

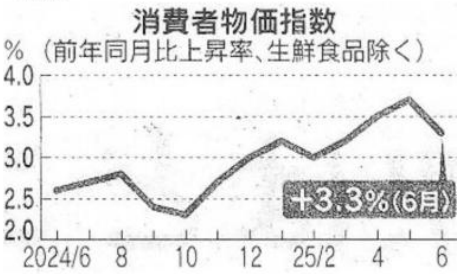
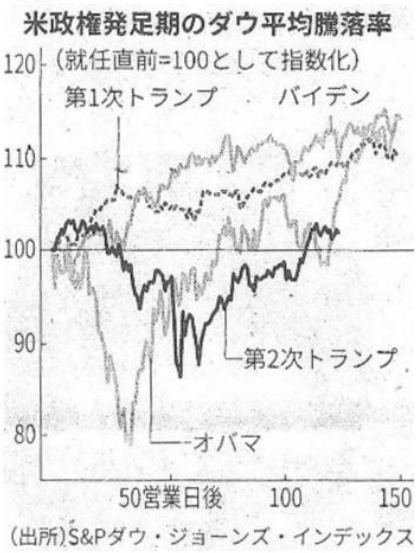
米連邦議会が審議する3法案	
ジーニアス法案	ステーブルコイン規制を明確化。認可事業者のみが発行でき、準備金として米ドルなどの保有を義務付け
クラリティー法案	仮想通貨の包括的な規制枠組みを定める。仮想通貨の大部分を証券として取り扱わず
反CBDC監視国家法案	FRBによる中央銀行デジタル通貨（CBDC）の発行を制限

＜6＞



＜7＞

＜8＞



＜9＞